

**近畿大学病院 救命救急センターで重症病態に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ**

近畿大学病院 救命救急センター（以下、当科）では、「重症患者における酸素代謝モニター」という臨床研究を行っています。そのため、当科で重症な病態に対する治療を受けられた患者様の診療情報と試料を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、重症病態における酸素代謝の異常について調べることを主な目的としています。そのため、当科で重症な病態に対する治療を受けられた患者様のうち、救命救急センターの ICU に入室した方を対象として、診療情報と試料を研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

- カルテ情報（生年月、年齢、居住地の郵便番号、性別、身長（cm）及び体重（kg）、PS、疾患重症度分類、重症度指標（APACHE, SOFA）、バイタルサイン：血圧（mmHg）、脈拍数（bpm）、体温（℃）、SpO<sub>2</sub>、心拍出量などの循環指標、既往歴・併存疾患・アレルギーの有無及び内容、診断情報（診断名と診断日：年月）、病期、対象疾患に対する治療内容及び副作用、臨床転帰、CT（単純及び造影）、MRI（単純及び造影）、単純 X 線、心エコー、生理学的検査、血液学的検査、血液生化学的検査、血液凝固検査、尿検査、細菌学的検査、腫瘍マーカー、病理学的検査（組織診・細胞診）
- 試料：血液・尿
- 吸気・呼気ガスの酸素・二酸化炭素濃度

なお、当該試料・情報の取得の方法は、以下のとおりです。

本研究は、患者さまの呼気・吸気の一部を利用して、酸素と二酸化炭素ガスの濃度を測定する、非侵襲的（切開や穿刺が不要な方法であること）な方法を使った臨床研究です。その他に、日常の臨床に使用した血液や尿の残・廃棄検体を利用して、病態をより詳しく知るための検査を行います。

③ 利用する者の範囲

研究責任者

氏名：篠崎広一郎 所属・職名：救命救急センター主任教授

研究分担者

氏名：重岡宏典 所属・職名：救命救急センター 教授  
氏名：太田育夫 所属・職名：救命救急センター 准教授  
氏名：植嶋利文 所属・職名：救命救急センター 講師  
氏名：松島和秀 所属・職名：救命救急センター 講師  
氏名：石部琢也 所属・職名：救命救急センター 講師  
氏名：木本祐太 所属・職名：リハビリテーション部 理学療法士

④ 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

近畿大学医学部

⑤ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ ⑤の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

**[お問い合わせ先]**

近畿大学病院 救命救急センター（篠崎 広一郎）

電話：072-366-0221（内線：2503） FAX：072-368-3700

以上